

授業科目	就労支援サービス論				単位	2				
履 修	選択	関連資格	社会福祉士			ナンバリング	WE21215J			
開講年次	3年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1					
担当教員	通山 久仁子									
授業概要	<p>私たちに「はたらく」ということは、労働によって金銭的な対価を得ること以上の意味を持っています。しかし現代社会においては、この誰もが持っている「はたらく」という権利から疎外されている人々が多く存在します。貧困・格差が広がる現代社会において就労困難な人々とは、従来から就労支援の対象とされてきた、障害者や貧困層という枠組みを超え、若年層などの多様な主体へと広がっています。</p> <p>本科目では、「はたらく」ということをめぐって、現代社会においてどのような課題が生じているのか、そしてそのような課題に対して社会福祉士としてどのような課題解決の方法があるのか、障害者や低所得者、生活困窮者等を対象とした就労支援を中心に学びます。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 就労支援の必要性と社会福祉士の役割について理解し、説明できる。</li> <li>2 雇用・就労の動向と施策について理解し、説明できる。</li> <li>3 障害者や低所得者への就労支援サービスについて理解し、説明できる。</li> <li>4 就労支援にかかわる専門職の役割について理解でき、説明できる。</li> <li>5 就労支援にかかわる基礎知識を用いて、就労支援について実践的に考えることができる。</li> </ol>									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100			
知識・理解 (DP1-1)										
知識・理解 (DP1-2)	40					10	50			
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)	40					10	50			
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
就労支援サービスの内容と社会福祉士の役割について理解し、就労困難者への支援について考えることができる。さらに関係機関とのネットワーク形成や社会への働きかけについて考えることができる。					就労支援サービスの内容と社会福祉士の役割について理解し、就労困難者への支援を考えることができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション 「はたらく」こととは何かについて概説し、講義のねらいおよび講義の進め方について説明する。また受講のルールについて説明する。	講義	なし	
2	就労支援の必要性と社会福祉士の役割 就労支援が必要とされている現代的背景と、就労支援における社会福祉士の役割について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
3	雇用・就労の動向と施策 1 労働年齢期人口の変化や、就業構造の変化、働き方の多様化など労働市場の変化について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
4	雇用・労働の動向と施策 2 主要な労働法規や就労支援にかかわる主な法律について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
5	障害者と就労支援 1 障害者の就労の現状と障害者福祉施策における就労支援について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
6	障害者と就労支援 2 障害者福祉施策における就労支援について解説する。	講義(外部講師)	当該テーマについての予習・復習	各 30
7	障害者と就労支援 3 障害者雇用施策における就労支援について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
8	障害者と就労支援 4 特別支援学校における就労支援、民間の取組み、諸外国の取組みについて解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
9	低所得者と就労支援 1 低所得者等の就労の現状について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
10	低所得者と就労支援 2 生活保護受給世帯、母子世帯への就労支援について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
11	低所得者と就労支援 3 ホームレス、生活困窮者への就労支援について解説する。	講義(外部講師)	当該テーマについての予習・復習	各 30
12	就労支援にかかわる専門職の役割と実際 1 障害者福祉施策、障害者雇用施策における専門職の役割について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
13	就労支援にかかわる専門職の役割と実際 2 低所得者等の就労支援における専門職の役割や、その他の就労支援の従事者について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
14	就労支援の連携と実際 就労支援における連携の過程と連携の意義について解説する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
15	まとめ 本講義の内容を振り返り、総括する。	講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	本科目は「障害者福祉論」や「公的扶助論」、「社会保障論」との関わりが深い科目です。就労支援に関わる予備知識として、これらの科目の基礎的な知識を復習しておきましょう。また関連する労働施策や、経済状況に大きく影響を受ける領域です。社会情勢への関心を広く持ちましょう。			
テキスト	社会福祉士養成講座編集委員会編(2017)『就労支援サービス』中央法規出版 山縣文治・福田公教・石田慎二監修 ミネルヴァ書房編集部編(2019)『ワイド版 社会福祉小六法 2019[平成31年版] 資料付』ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	講義の中で適宜紹介します。教材として、必要に応じてDVD等を用います。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	「はたらく」ことに関わる報道に着目し、社会情勢に関心を持つようにしてください。また「はたらく」ことは私たちにとってどのような意味をもつのかについても考えを深めてください。			
達成度評価に関するコメント	本科目は、「障害者福祉論」や「公的扶助論」などで学んだ基礎的な知識を押さえたうえで、「就労」ということに特化して、どのようにソーシャルワークを展開できるかを考えていきます。就労支援サービスに関する基礎的な知識を習得していることに加え、その他として各回のコメントカードの内容なども評価します。			